

温泉分析書

- 1 申請者 東京都渋谷区桜丘町 26-1
セルリアンタワー 15F
ジュールジャパン株式会社
- 2 源泉名及び湧出地 岩湧泉 1号 修善寺 95号 (台帳番号 501-095号)
伊豆市堀切 1004-372

3 湧出地における調査及び試験成績

- (1) 調査及び試験者 一般財団法人静岡県生活科学検査センター
那須野晃亨 笠井謙太郎
- (2) 調査及び試験年月日 平成29年 4月19日
- (3) 泉温 20.2℃ (調査時の気温 19.0℃)
湧出量 29.0 L/min (動力 3.7kW 水中ポンプ)
- (4) 知覚的試験 殆ど無色、透明、無味、無臭
ガス発生なし
- (5) 水素イオン濃度 (pH値) 7.6
- (6) 電気伝導率 (EC値) 21.2 mS/m

4 試験室における試験成績

- (1) 試験者 一般財団法人静岡県生活科学検査センター
那須野晃亨 福澤弘志 森 大地 笠井謙太郎
- (2) 分析終了年月日 平成29年 5月19日
- (3) 知覚的試験 殆ど無色、透明、無味、無臭
- (4) 密度 0.9990 (20℃/4℃)
- (5) 水素イオン濃度 (pH値) 7.86
- (6) 蒸発残留物 0.156 g/kg (110℃)

5 試料 1kg 中の成分、分量及び組成

(1) 陽イオン

成分		ミリグラム (mg/kg)	ミリバル (mval/kg)	ミリバル% (mval%)
ナトリウムイオン	Na+	9.5	0.41	23.56
カリウムイオン	K+	2.3	0.06	3.45
マグネシウムイオン	Mg++	6.0	0.49	28.16
カルシウムイオン	Ca++	15.7	0.78	44.83
陽イオン計		33.5	1.74	100.00

(2) 陰イオン

成 分		ミリグラム (mg/kg)	ミリバル (mval/kg)	ミリバル% (mval%)
炭酸水素イオン	HCO ₃ ⁻	67.3	1.10	65.09
塩化物イオン	Cl ⁻	12.5	0.35	20.71
硫酸イオン	SO ₄ ⁻⁻	11.3	0.24	14.20
リン酸水素イオン	HPO ₄ ⁻⁻	0.2	0.00	0.00
陰イオン計		91.3	1.69	100.00

(3) 遊離成分
非解離成分

成 分		ミリグラム (mg/kg)	ミリモル (mmol/kg)
メタケイ酸	H ₂ SiO ₃	77.6	0.99
非解離成分計		77.6	0.99

溶存物質 (ガス性のものを除く) 0.202 g/kg

溶存ガス成分

成 分		ミリグラム (mg/kg)	ミリモル (mmol/kg)
遊離二酸化炭素	CO ₂	16.8	0.38
溶存ガス成分計		16.8	0.38

成分総計 0.219 g/kg

(4) その他微量成分

成 分		ミリグラム (mg/kg)	成 分	ミリグラム (mg/kg)	
アルミニウムイオン	Al ⁺⁺⁺	<0.05	臭化物イオン	Br ⁻	0.06
マンガンイオン	Mn ⁺⁺	<0.05	ヨウ化物イオン	I ⁻	<0.05
鉄(II)イオン	Fe ⁺⁺	<0.05	チオ硫酸イオン	S ₂ O ₃ ⁻⁻	<0.1
鉄(III)イオン	Fe ⁺⁺⁺	<0.05	メタホウ酸	HO ₂	<0.6
銅イオン	Cu ⁺⁺	<0.05	総硫化水素	T-H ₂ S	<0.1
水酸化物イオン	OH ⁻	0.007	総ヒ素	T-As	<0.005

6 判定

温泉法第二条の別表に規定するメタけい酸 (H₂SiO₃) の項により温泉に適合する。

ただし療養泉には該当しないので泉質名はない。

(低張性・弱アルカリ性・冷鉱泉)

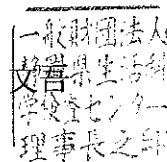
平成29年 5月19日

温泉分析機関 静岡県第1号

静岡県静岡市葵区北安東4丁目27番2号

一般財団法人静岡県生活科学検査センター

理事長 明石



温泉分析書 (追加項目)

申請者住所 東京都渋谷区桜丘町26-1セルリアンタワー15F

氏名 ジュールジャパン株式会社
採水年月日 平成29年4月19日
採水場所 伊豆市堀切1004-372

源泉名 岩勇泉1号 修善寺95号 (台帳番号501-095号)

分析結果

項	目	測定値	基準値 (総摂取量として)
ひ	素	0.005 mg/kg 未満	0.1 mg/日 以下
	銅	0.05 mg/kg 未満	2.0 mg/日 以下
ふ	素	0.1 mg/kg 未満	1.6 mg/日 以下
	鉛	0.01 mg/kg 未満	0.2 mg/日 以下
水遊離炭酸	銀	0.0005 mg/kg 未満	0.002 mg/日 以下
	酸	2 mg/kg 未満	1000 mg/日 以下
	pH	7.6	3 以上
臭	気	無臭	異常でないこと。
	味	無味	異常でないこと。
色濁	度	殆ど無色	異常でないこと。
	度	透明	異常でないこと。

備考) 温泉分析 平成29年 5月19日 (M17002号)
(低張性・弱アルカリ性・冷鉱泉)

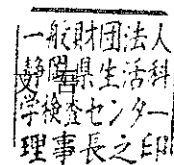
分析機関 一般財団法人静岡県生活科学検査センター

分析終了年月日 平成29年5月19日
分析者氏名 那須野晃亨 福澤弘志 森 大地

平成29年5月19日

温泉分析機関 静岡県第1号
静岡県静岡市葵区北安東4丁目27番2号
一般財団法人静岡県生活科学検査センター 理事長

明石



鉱泉の定義

鉱泉の定義

鉱泉とは、地中から湧出する温水および鉱水の泉水で、多量の固形物質、またはガス状物質、もしくは特殊な物質を含むか、あるいは泉温が、源泉周囲の年平均気温より常に著しく高いものをいう。

温泉法にいう「温泉」は、鉱泉の他、地中より湧出する水蒸気およびその他のガス（炭化水素を主成分とする天然ガスを除く。）を包含する定義である。

鉱泉は、温泉法第2条別表に従い、常水と区別する（第1-1表）。

鉱泉のうち、特に治療の目的に供しうるものを療養泉とし、第1-2表により定義する。

第1-1表 鉱泉の定義（常水と区別する限界値）

1. 温度（源泉から採取されるとき温度）
摂氏25度以上
2. 物質（下記に掲げるもののうち、いずれかひとつ）

物質名	含有量(1kg中)
	mg以上
溶存物質(ガス性のものを除く)	総量 1,000
遊離二酸化炭素(CO ₂) (遊離炭酸)	250
リチウムイオン(Li ⁺)	1
ストロンチウムイオン(Sr ²⁺)	10
バリウムイオン(Ba ²⁺)	5
総鉄イオン(Fe ²⁺ +Fe ³⁺)	10
マンガン(II)イオン(Mn ²⁺) (第一マンガンイオン)	10
水素イオン(H ⁺)	1
臭化物イオン(Br ⁻)	5
ヨウ化物イオン(I ⁻)	1
フッ化物イオン(F ⁻)	2
ヒ酸水素イオン(HAsO ₄ ²⁻) (ヒドロヒ酸イオン)	1.3
メタ亜ヒ酸(HAsO ₂)	1
総硫黄(S) [HS ⁻ +S ₂ O ₃ ²⁻ +H ₂ S に対応するもの]	1
メタホウ酸(HBO ₂)	5
メタケイ酸(H ₂ SiO ₃)	50
炭酸水素ナトリウム(NaHCO ₃) (重炭酸ソーダ)	340
ラドン(Rn)	20×10 ⁻¹⁰ Ci=74Bq以上 (5.5マツヘ単位以上)
ラジウム塩(Raとして)	1×10 ⁻⁸ mg以上

第1-2表 療養泉の定義

1. 温度（源泉から採取されるとき温度）
摂氏25度以上
2. 物質（下記に掲げるもののうち、いずれかひとつ）

物質名	含有量(1Kg中)
	mg以上
溶存物質(ガス性のものを除く)	総量 1,000
遊離二酸化炭素(CO ₂)	1,000
総鉄イオン(Fe ²⁺ +Fe ³⁺)	20
水素イオン(H ⁺)	1
よう化物イオン(I ⁻)	10
総硫黄(S) [HS ⁻ +S ₂ O ₃ ²⁻ +H ₂ S に対応するもの]	2
ラドン(Rn)	30×10 ⁻¹⁰ Ci=111Bq以上 (8.25マツヘ単位以上)